

会記・Proceedings

魚類学雑誌
49(1): 78

2001年度第5回役員会

2001年9月14日(金) 於 国立科学博物館・分館

出席者：尼岡、川瀬、松浦、宮、西田、篠原、瀬能、須之部、上野

1. 前回議事録の確認。
2. 報告事項 編集：本年度の投稿原稿は英文誌65篇、和文誌8篇。会計：今後の運営に関して、評議員会にかけの議題を検討した。
3. 2001年度年会について 評議員会・総会の議題全般を検討した。
4. 学会賞選考委員選挙について 選挙開票結果110票、有効票110票；後藤 晃(12票)、沖山宗雄(11票)、尼岡邦夫(8票)、桑村哲生(8票)、宮 正樹(8票)。委員の定員は4名なので8票を獲得した3人の中から2人を、評議員会で選ぶこととなった。
5. 学会史について 学会史編纂のため、上野輝彌氏が石山禮三名誉会員に行ったインタビューの内容を報告した。

6. 日本魚類学会先達記念基金について 利子が低く運営が困難であることから断念することとなった。

2001年度第6回役員会

2001年12月6日(木) 於 国立科学博物館・分館

出席者：尼岡、林、川瀬、河野、松浦、宮、西田、岡部、須之部、上野

1. 前回議事録の確認。
2. 報告事項 編集：本年度の投稿原稿は英文誌83篇、和文誌15篇。会計：鹿児島大学より提出された2001年度年会会計について報告した。
3. 2001年度年会の反省 鹿児島大学より提出された年会の反省点を基に今後の年会の運営について検討した。
4. 役員人事 新たな会計監査として、西田 睦・上野輝彌氏に代わり藤田 清・佐野光彦氏が加わることが承認された。
5. 編集委員会 奨励賞受賞者には和文あるいは英文のレビュー論文の執筆をお願いすることとなった。投稿論文の倫理規定の策定を役員会から自然保護委員会委員長に委嘱することになった。